府縣會選擧鬪爭ニュース臨一号

1931・9・13、全國勞農大衆党本部
東京市新橋驛前新橋ビル

沼津市議戰に勝利
更に縣議の勝利へ！

九月九日投票沼津市議戰に吾党候補山崎劍二君は堂々と当選し、プロレタリアの為に萬丈の氣を吐いた！ この勝利こそは吾党の府県議戰勝利の前奏だ、全党員は擧つて、この勝利の前奏を最後まで守らなければならない。

彈圧！ 干歩！
漸く露骨化す。

民政党内閣は支配階級の前衛として彈圧せざるを得なくなって来た。秋田、愛知、山形、愛媛に、安達式手前干歩で吾党の斗士をブタ箱に放り込んでゐることは既に機関紙「全國勞農大衆新聞」上で発表した通りだ。愛知の山崎常吉君への三百円の罰金判決に至っては、奈良次席検事ですら「前古未曾有の罰金額で少しヒド過ぎます」とモラした位である。

今、九月以後に於ける各地の彈圧、干歩！の事実を擧げれば――

福島縣

九月六日、福島県平町[illegible]の磐城支部結成合同大会並に記念演説会は、吾党の本候補者「鈴木清之亟君」を断念せしめんとして計画的に解散を命じた。(全大会で正式立候補決定の[illegible]

[illegible]彈圧に屈せず、十一日更らに吾党農民大衆演説会を開催[illegible]の宣言をした。

山形縣

吾党府議の吾党候補、堀田隆太郎君の運動員に一人々々尾行をつけて運動を阻害してゐる。だが党員諸君！

山形の同志はこんな干歩に屈せず、猛烈に戰を續け、押し進んでゐる。

岩手縣

政友会の金城湯池、岩手県下に於て唯一の無産党地盤である東磐井郡から吾党の浪岡正郎君が立った為め、彼等は狼狽し、彈圧干歩を初めた。

即ち不当にも官犬共、[illegible]のコップを借すな、貸せ！で党員と大論判をなす始末だ！

岡山縣

七人の吾党候補が出揃って一斉ブルジョア政治打倒の戰斗を開始するや、官犬の彈圧も亦極めて甚だしく、「帝国主義戰争反対」と叫んだだけで中止！を命ぜられる始末だが、この彈圧がかへって吾党の戰闘を活気づけてゐる。

社民党の大衆續々と我党と合同す！

社會民衆党の階級的裏切りを憎む大衆は、選挙戦の開始と共に續々我党に合同しつゝある。例へば

一、九月八日九州福岡県の嘉穂郡の社民支部は挙って吾党嘉穂郡支部に合同し、福岡共鬪に投じた。

二、九月六日、福島県の炭坑地、石城郡の社民党支部は吾党石城支部と合同し、花々しく結成大会を挙行し、鈴木清之亟君を立てゝ選挙戦に熱戰してゐる。

（以上）